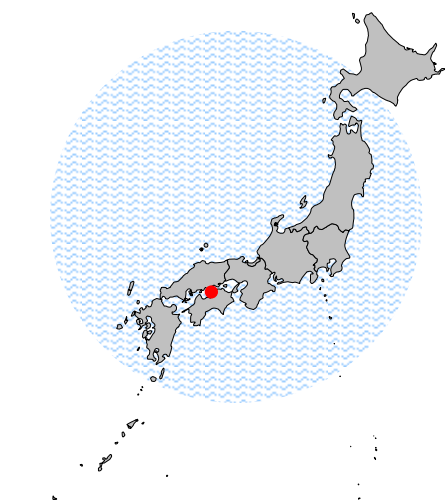


# 中世の城下町の面影を残す「笠島のまち並」

## 本島 (ほんじま)



【場所】香川県丸亀市  
笠島まち並保存地区



島の人口: 605人  
島の面積: 6.77 km<sup>2</sup>  
(平成17年国調)

本島の北東にある笠島地区は、古くから海運・回船業で全国に知られた塩飽水軍の本拠地として栄えた港町です。大勢いた船大工たちが江戸中期以降はその技術を活かして家をつくる大工として活躍。海と丘陵に囲まれた笠島集落には、塩飽大工のつくった家が100軒余り、そのうち江戸時代の建物が13棟、明治時代のものが20棟ほど残っています。集落内には、迷路のような狭い道が網の目のように走り、千本格子の出窓を配した家々や、しっくい塗りの白壁が連なり、落ち着いたたたずまいの中に中世の城下町の面影が残り、自然環境の豊かさとあいまって塩飽大工の技術力の高さを随所で見せる景観です。

写真上: 落ち着いたたたずまいの  
町並み

写真右: しっくい塗りの白壁



問い合わせ先: 国土交通省都市・地域整備局離島振興課

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

TEL 代表 03-5253-8111(内 33-144) 直通 03-5253-8421